

# 子どもの SOS をどう受け止めるか

～子どもを暴力の被害者にも加害者にも

傍観者にもしないために おとなにできること～

『自分なんかいなくなればいい』『自分は価値がない』『どうでもいい』『消えてしまいたい』

苦しみの中にいても、そのことを誰にも話せず、孤立していく子どもは大勢います。

「物に八つ当たりする」「暴力的になる」「乱暴な言葉を使う」など、「いつもと違う」子どもの行動に気づいた時、どのように対応したらよいのでしょうか。

子どもの人権擁護や虐待・自殺の防止に取り組む講師の矢島宏美さんは「子どもはちゃんと SOS を出している」と話します。子どものちょっとした変化を見逃さず、小さな SOS や異変に気づくために必要な視点は何か。そして、SOS に気づいた時、私たちはどうすればよいか。一緒に考えてみませんか。

**日時** 2023年 1月 22日(日) 10時00分～12時00分

**場所** 沖縄県男女共同参画センターているる 2階・会議室 1・2・3

**対象** 関心のある方はどなたでも (募集定員 50人)

長野県教育委員

一般社団法人 J-CAPTA(日本CAPトレーニング&アクション)  
トレーニングディレクター

NPO法人子ども・人権・エンパワメント CAPながの 理事長

2002年からCAPに携わり長野県全域でCAP(子どもへの暴力防止)を広げ、現在はCAPトレーニングディレクターとしても、全国でCAPスペシャリストの養成やトレーニングをするかたわら、子どもの人権や虐待問題、性暴力、スクールセクシュアルハラスメント、学校での非違行為防止に関わる講演、研修、ワークショップ等を行政・教育委員会・学校等で実施している。



講師

やしま ひろみ  
矢島 宏美さん

**申込方法** おきなわ CAP センター 電話またはメールよりお申込みください 申込締切 1月20日

【電話番号】(受付時間:平日9時～17時)

【メール】 [okicap1996@gmail.com](mailto:okicap1996@gmail.com)

098-975-9753

1) 名前、2) 緊急時連絡先電話番号、3) ご所属をご記入ください

**CAP** とは…

Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の頭文字をとったもので、子どもが暴力から自分を守るための教育プログラムです。おきなわCAPセンターは1996年に発足。県内各地の小学校を中心に、地域、保育園、幼稚園、中学校、高校、児童養護施設、行政、教育関係団体などでワークショップ、講座、研修会を実施しています。